

青い空に浮かぶ白い雲 19

—「カギ握る学校だより」— 東大和市教育委員会 教育長 真如昌美



(今日の言葉) 動かなければ 成果は得られない (真如昌美)

学校	2月学校便り
第一小 清水 仁副校長	◆開校90周年の節目に当たり 周年行事は竹の節のようだとされます。
第二小 井内 潔校長	◆考えを深め合う子 地域教材の開発、地域の人材発掘が…
第三小 杉本快枝校長	◆平成25年度に向けて 子供たちの健やかな成長のために…
第四小 加藤 進校長	◆心のスイッチ …心のスイッチがきちんと入っているか！
第五小 高野博文副校長	◆「便利」ということ～4年生国語教材より～ 「便利」と感じるものでも万能ではない…
第六小 田久保靖宏副校長	◆共感(柔よく剛を制す) …電車の中、一人のアメリカ人の体験です。
第七小 次岡孝幸校長	◆マナーやルールを身に付ける 江戸しぐさも当時の人々が考え出した…
第八小 加藤敦彦校長	◆本を読む心の安定 就寝前に読んでくれた絵本の記憶は…
第九小 大中 勲校長	◆学校評価を「チーム九小」の推進力に アンケート結果の見方 ここがポイント…
第十小 杉本信代校長	◆本は宝物 「我が家の読書タイム」を設けて、親子で…
第一中 曾根信行校長	◆「切磋琢磨する輝き」 美術作品のレベルはどのくらいだと…?
第二中 高岡麻美校長	◆「Yes,but」それとも「Yes,and」? 「Yes,and」方式を重ねていけば…
第三中 細井 篤校長	◆特別な春 これから迎える「春」は特別なものに…
第四中 佐々木辰彦校長	◆風邪の予防によせ鍋をすすめる理由 からだの力を取り戻す「おうち薬膳」から…
第五中 半田道夫校長	◆雪、雪ぐ二月 雪のことを「雪ぐ(すすぐ)」と読み…

校長が記す1頁目

校長は、前年の夏休み頃から次年度の学校経営についてのデザインを考え始めます。半年ほどの熟成期間を置き、4月、「学校経営方針」を職員や保護者、地域に示します。

「学校経営方針」は、経営を任された校長が、教育委員会の方針、保護者、地域のニーズ、児童生徒の実態、職員構成等をリサーチしたうえで、この1年、どのような学校経営を進めていこうとするのかを分かりやすくまとめ、それを説明し、理解と協力を求めていく大切な柱となるものです。

新しく異動してきた校長は、前任者から引き継ぎを受け、前任者の考えてきた学校づくりを継承したり、新たに自らの学校経営方針を示したりしながら学校経営を進めます。

校長は、自らの思いや考え方、経営を進める中での成果と課題などを多くの方々に適宜伝えていく必要があるのですが、そのような機会は限られています。したがって、校長が記す学校便りの1頁目が経営のカギを握る大きな役割を担うのです。

学校経営方針が、職員、保護者、地域等に理解されているかどうか、学校の発展を大きく左右します。

「写真」

先日、港区立御成門小学校の校長室に掲げる写真を届けに行きました。昨年3月29日、突然職員に東京都を退職することを言ったのと、その後の自分の怠慢で、1年近くも遅れてようやく歴代校長の写真の仲間入りをしました。もう、ほかに掲げることもない自分の写真を見て、これまで生きてきた時間の流れのひと区切りを感じながらしばらく見ていました。